

令和6年産(5年播)麦生育情報 No.2 (R6.1.26)

(情報作成) 滋賀県農業技術振興センター

(次回は2月下旬の予定)

滋賀県近江八幡市安土町大中 516 (TEL:0748-46-4391)

1 気象経過と生育状況

① 気象の経過 (彦根気象台、12月は平成25～令和4年、1月は平成26年～令和5年の平均値との比較)

要素		平均気温	日照時間	降水量
12月	上旬	平年並	平年並	少ない
	中旬	かなり高い	平年並	平年並
	下旬	平年並	かなり多い	かなり少ない
1月	上旬	やや高い	かなり多い	平年並
	中旬	高い	平年並	平年並

注) 平均気温 <±0.5℃:平年並、±0.5～1.0℃:やや高い(低い)、±1.0～2.0℃:高い(低い)、±2.0℃<:かなり高い(低い)
日照時間 <±5hr:平年並、±5～10hr:やや多い(少ない)、±10～15hr:多い(少ない)、±15hr<:かなり多い(少ない)
降水量 <±10mm:平年並、±10～20mm:やや多い(少ない)、±20～30mm:多い(少ない)、±30mm<:かなり多い(少ない)

※12月下旬の平均気温は「平年並」としているが、半旬別の平均気温では12月第5半旬は「かなり低い」、第6半旬は「かなり高い」と変動が大きい。

② 生育状況【農業技術振興センター麦類作況調査(1月15日現在)より】

- 「びわほなみ」は平年に比べ、茎数はやや多く、草丈は同程度、葉数は0.2枚多い。
- 「ふくさやか」は平年に比べ、茎数は多く、草丈はやや長く、葉数は0.2枚多い。
- 「農林61号」は平年に比べ、茎数はかなり多く、草丈は長く、葉数は0.4枚多い(表1、後掲グラフ)。
- 各品種の生育は、葉齢の進展程度から平年より5～10日程度早いと見込まれる。

表1 令和6年産(5年播)麦類作況調査の結果

農業技術振興センター(近江八幡市安土町大中)

品種名	年次	12/14 調査			1/15 調査		
		茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m ²)	草丈 (cm)	葉数 (枚)
びわほなみ	R6年産 (平年比)	406 (74)	10.8 (77)	3.5 (-0.4)	950 (113)	18.5 (101)	5.6 (+0.2)
	平年	548	14.0	3.9	839	18.4	5.4
ふくさやか	R6年産 (平年比)	302 (71)	12.0 (80)	3.5 (-0.3)	700 (119)	21.0 (107)	5.5 (+0.2)
	平年	427	15.0	3.8	590	19.6	5.3
農林61号	R6年産 (平年比)	462 (104)	14.3 (89)	3.5 (-0.2)	962 (143)	24.9 (120)	5.5 (+0.4)
	平年	443	16.0	3.7	672	20.8	5.1

※播種日:令和5年11月8日。 ※播種量は8kg/10a条播(条間25cm)。

※平年は平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

※「びわほなみ」の平年は平成28、30年～令和5年産(平成27、29年～令和4年播)の7年間の平均値。

☆1月15日現在の小麦の生育状況(農技センター作況調査)



「びわほなみ」



「ふくさやか」



「農林61号」

2 県内の状況 ※年末から一転して生育が進んでいます

- 11月中旬～下旬は気温が低く、初期生育は全体的に抑制されていた。その後は気温が平年並～高く、日照時間が平年並～多く推移したため生育が進んだ。
- 11月後半以降に播種したほ場は、抑制されていた生育から回復傾向となっており、早播きのほ場では生育が旺盛となっている。

3 今後の管理

(1)追肥

- 速効性肥料の分施肥体系(基肥－追肥－穂肥)
 - ・1月の追肥がまだ施用されていないほ場では早急に施用する。
- 全量基肥－発肥料体系
 - ・早播きしているほ場で、葉色の低下が著しい場合は、2月上～中旬に追肥を施用する。
- 後期重点施肥体系
 - ・早い播種のほ場では特に生育が早まっているため、早めに茎立ち期の確認を行い、施肥(穂肥)が遅れないようにする。
- 融雪後の追肥
 - ・分施肥体系で、積雪のため追肥が施用できなかったほ場は、融雪後、なるべく早く追肥を施用する。
 - ・基肥－発肥料体系であっても、積雪下で止まっていた生育を促進するため、融雪後に追肥(窒素2kg/10a)を施用する。

- ・追肥を施用した場合、穂肥や実肥の施用量を調整する。
- ・融雪後に追肥を施用する場合は、地表面に溜まった融雪水を排水したのちに実施する。

(2)排水対策

分げつ期の湿害は、茎数不足から穂数不足に至るとともに、根の伸長が不十分となって登熟不良にもつながるため、溝に水がたまっただまの状態にならないよう、溝さらえを行うなど徹底した排水対策を講じる。

【参考サイト】

農業技術振興センター	http://www.pref.shiga.lg.jp/nougicenter/
病虫害防除所	http://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/
彦根地方气象台	http://www.jma-net.go.jp/hikone/
早期天候情報	https://www.data.jma.go.jp/cpd/souten/

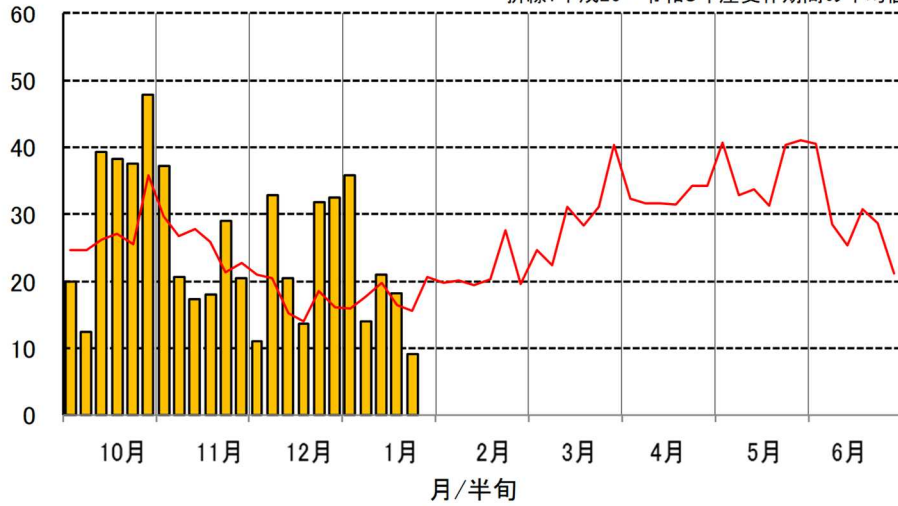
令和6年産(令和5年播) 麦作期間半旬別気象図(彦根気象台観測)

(°C) 【気温の推移(最高気温、最低気温)】 棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



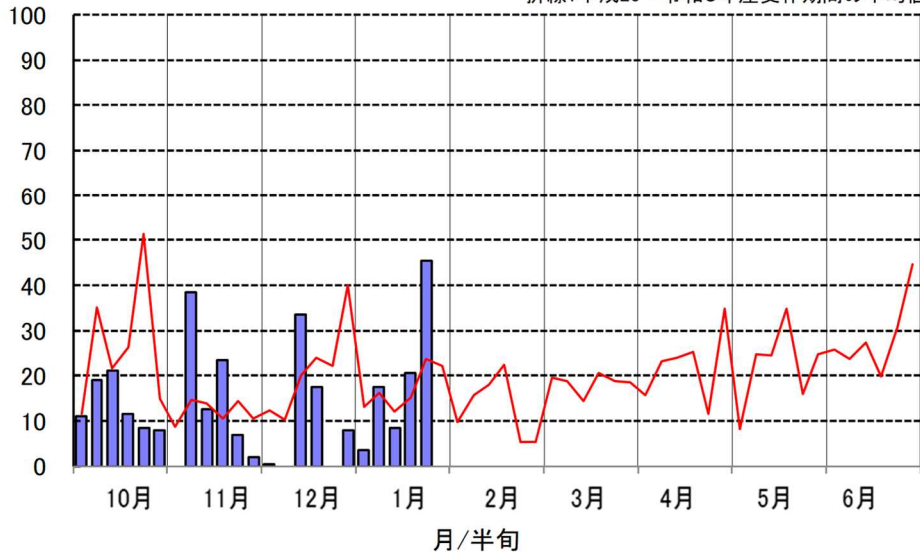
(hr) 【日照時間の推移】

棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



(mm) 【降水量の推移】

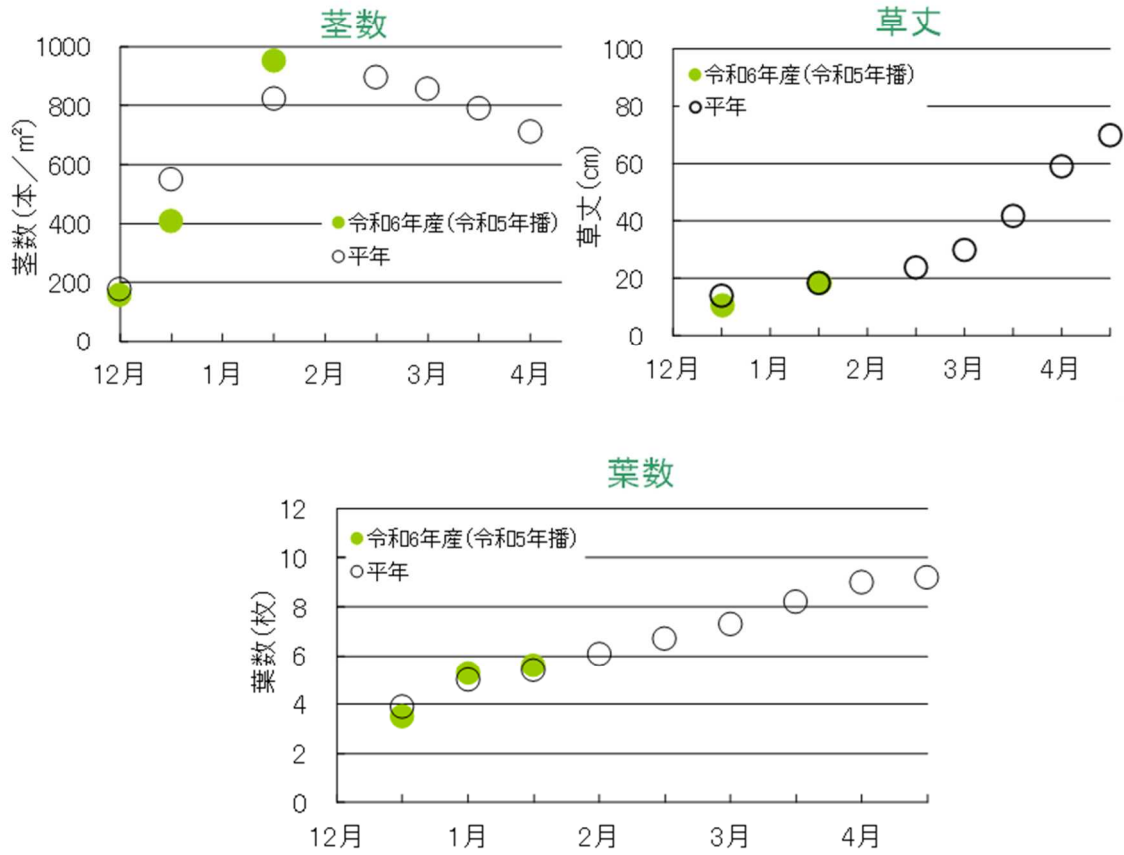
棒線: 本年(令和6年産)
折線: 平成26~令和5年産麦作期間の平均値



令和6年産生育調査結果(1)

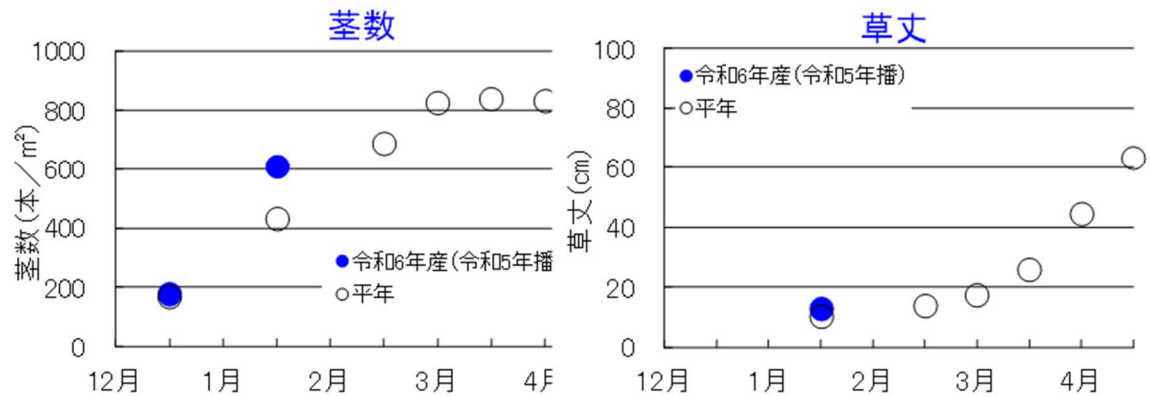
「びわほなみ」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

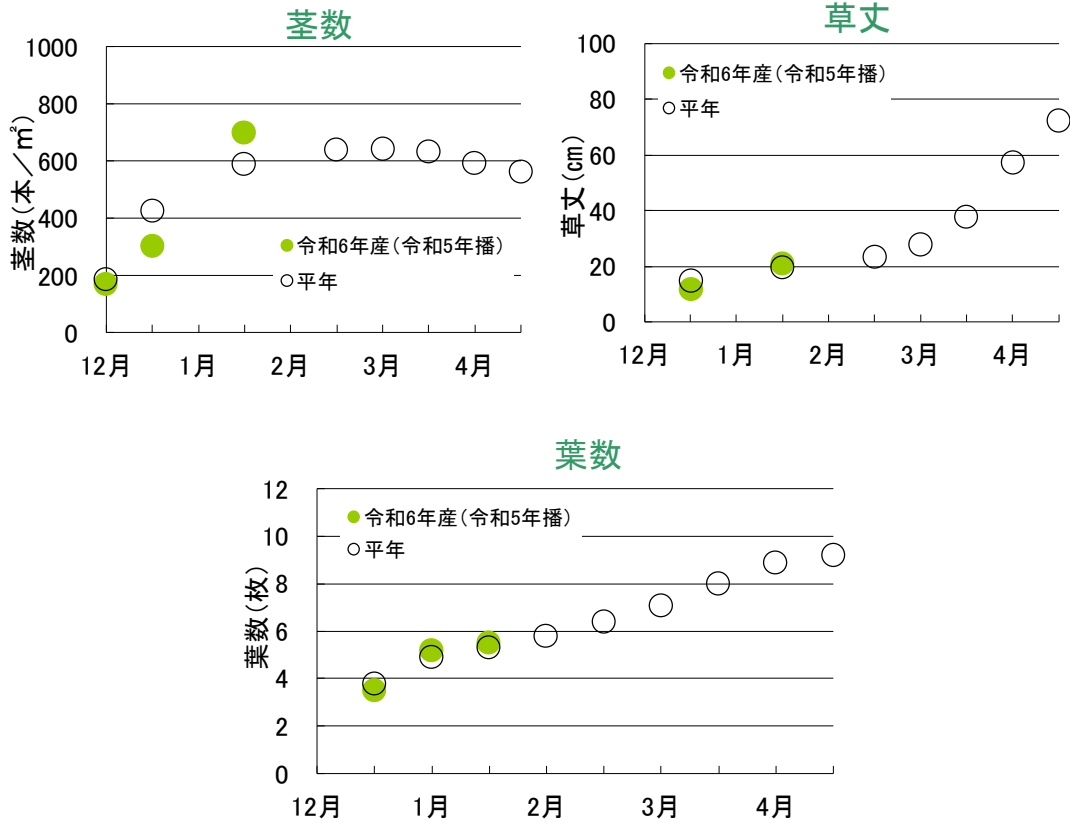


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成28,30～令和5年産(平成27,29～令和4年播)の7年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(2)

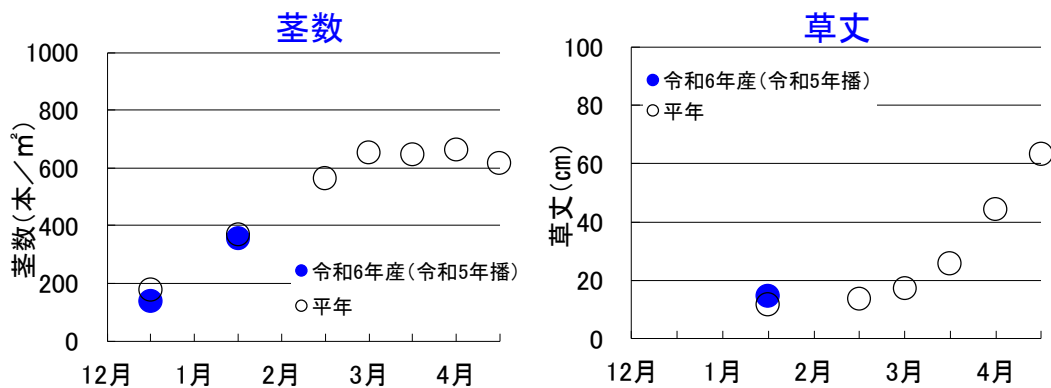
「ふくさやか」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播

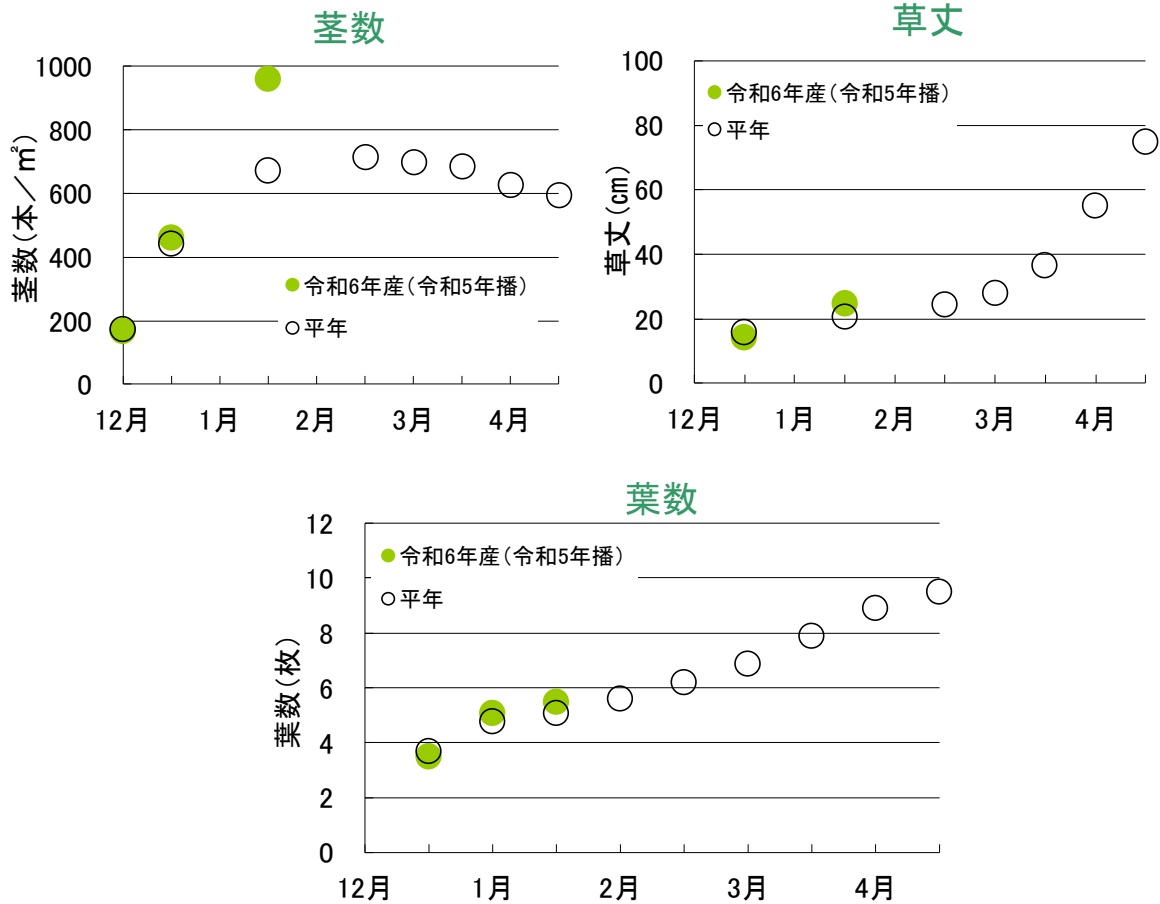


※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。

令和6年産生育調査結果(3)

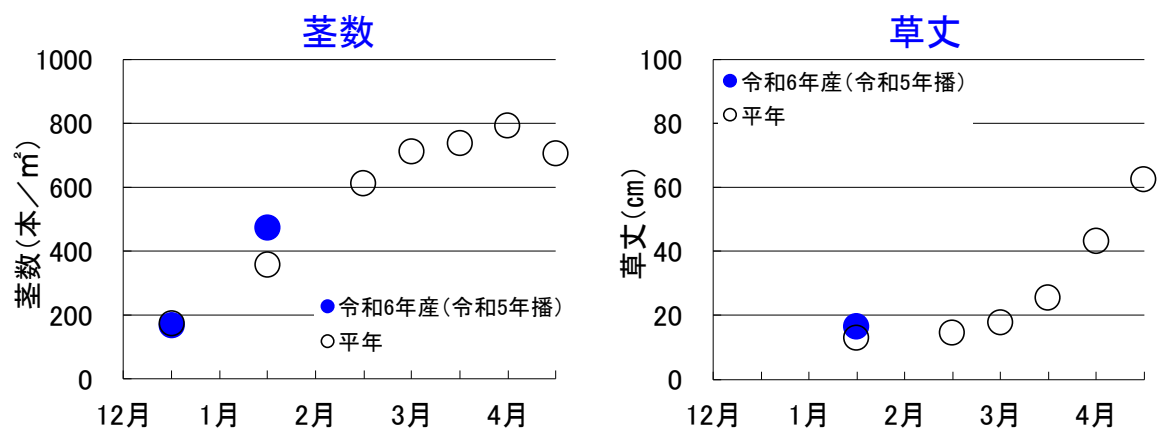
「農林61号」

令和5年11月8日播



(参考)

令和5年11月20日播



※草丈、茎数、葉数の平年値は、平成26～令和5年産(平成25～令和4年播)の10年間の平均値。